

平成13年度 文学部 授業計画表[syllabus]

地1選必

科目名 (英文名)	首都圏地誌 Geography of the Tokyo Metropolitan Area	4単位	(ふりがな) 担当者	ふくしまよし和 福島義和
授業のねらいと概要:				
首都圏の抱えている諸問題、つまり「東京問題」を多面的に分析しながら、学生諸君の活発な口頭発表をベースに授業を展開する。議論の活性化を望む。				
教科書と参考図書:				
特に指定しないが、隨時紹介する。				
評価法: 前期試験、後期試験、レポート。前期・後期各1回ずつの口述発表としっかりしたレポートも提出させる予定である。本年度は、少し厳しく行うので、その覚悟で出席すること。出席回数も評価に入れる。評価は口述発表が80%位を考えている				
【授業計画】				
回数 第1回	授業内容とそれに必要な準備 「東京問題」とは何か	回数 第13回	授業内容とそれに必要な準備 都市河川の人文地理学的研究の意義 一 文献解題 一	
第2回	日本の都市問題と都市政策 一 五全総との関連一	第14回	日本の河川の特性と都市河川の問題点	
第3回	国際化と外国人労働者	第15回	◎次の項目を必ず踏まえて、各自(グループ)で決定した 都市河川の報告をする。	
第4回	住宅問題と通勤圏の拡大	第16回	①河川の特性(比流量など) ②災害(河川行政など)	
第5回	交通渋滞と都市政策	第17回	③河川と集落の発達の関係 ④河川と交通の発達の関係	
第6回	生活インフラと豊かさの実感一団塊の世代一	第18回	⑤産業の発達 ⑥総合計画・地区計画	
第7回	都心部の空洞化と東京圏の膨張	第19回	⑦その他自由なテーマ	
第8回	情報化とオフィス空間の拡大	第20回		
第9回	臨海副都心計画の問題点 一 ウォーターフロント開発とは一	第21回		
第10回	イメージと都市構造 一ソフトとハードの両側面一	第22回		
第11回	車社会とヒートアイランド現象 一脱クルマ社会をめざして一	第23回		
第12回	「2001年の東京大都市圏」 一世界の大都市圏との比較一 → レポート	第24回	都市河川からみた首都圏の姿 → レポート	
	↑ 前 期 (必ず1度、レジュメをワープロで作成して発表する)		↑ 後 期 (必ず1度、レジュメをワープロで作成して発表する)	